

第 21 回アンケート調査結果

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。皆様お忙しい中、アンケート調査にご協力頂きまして有難うございました。

今年も新型コロナ変異株への警戒が必要な中、ロシアのウクライナ侵攻という世界へ多大な影響が予想される事態が起っています。

第 21 回のアンケート調査結果をご報告致します。皆様のご苦勞されている経営のご参考になれば幸いです。

N01 【景気観測について】

(1) 良い 21% (2) 普通 53% (3) 悪い 26%

N02 【デジタル化について】

(1) 行っている 26% (2) 普通 42% (3) 行っていない 32%

N03 【社員教育について】

(1) 行っている 58% (2) 行っていない 42%

N04 【人材確保（外国人含む）について】

(1) 行っている 68% (2) 行っていない 32%

N05 【設備投資について】

(1) 考えている 58% (2) 今のところ考えていない 42%

N06 【金融機関の対応について】

(1) 良い 42% (2) 普通 58% (3) 悪い 0%

N07 【海外進出計画について】

(1) 有り 5% (2) 無し 90%

N08 【貴社の喫緊の課題は何ですか】

新工場用地の確保・コロナによる売上減・人材育成・人材確保（2）・大型工事の取引先が見当たらない
世代交代・人件費材料費の値上と技術員不足・人材（運転手）不足・売上向上

N09 【コロナの影響】（複数回答可）

(1) 有り 79%（内訳） 売上73% 操業13% 人材20% その他27%
(2) 無し 21%

N010 【大阪万博】

(1) 仕事受注予定あり 16% (2) 仕事受注予定なし 74%

N011 【後継者問題】

(1) 有り 53% (2) 無し 42%

今回のアンケートでは、コロナの影響を約8割の所が受けたとの回答が前回より増えました。コロナによる売り上げの減少や操業への支障は続いている様です。

課題として人材問題や用地問題が出ていますが資金繰り問題は少ない様です。ただ、ロシアのウクライナ侵攻に対するロシアへの経済封鎖の反動が懸念されます。金融機関の対応は比較的良く対応が悪いとの回答はゼロでしたが、政府助成金や銀行の関連融資も限界に近づいている様です。融資返済延長期限も近づいており、今後の倒産件数の変動が気になります。

2022年3月吉日

株式会社コスモ不動産情報 西大阪研究所